**2022年1月6日**

**新年交歓会あいさつ（要旨）**

**新年おめでとうございます。**

**フード連合2022年新年交歓会にご参加頂いた加盟組合の皆さん、大変お疲れ様です。又、ご多用の中、ご臨席賜りましたご来賓の方々に心より感謝申し上げます。**

**昨年は、この新年交歓会は、コロナの影響で中止を余儀なくされました。本年は、開催是非について検討した結果、会場での参加数を絞らせて頂き、動画配信を併用してのコンパクトな形で開催させて頂きました。**

**旧年中は、皆さまにおかれましては、フード連合の運動に対しご理解・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。**

　コロナの感染状況は、昨年の秋から随分落ち着いていましたが、年末から、新株であるオミクロンが世界中で拡がり、不安な年明けとなりました。しかし、この２年間、私たちは、色々なことを経験し、学んできましたので、感染対策に取り組み、やるべき運動をしっかり行っていきたいと思います、

　2022年は、「2」という数字が3つあります。同じ数字が３つあるのは珍しく、過去どうであったかと言えば、「0」3つの2000年、「9」が3つの1999年、もう20年以上前です。

反対に次、3つ同じ数字になるのは、「1」が3つの2111年の89年後です。きっとどなたも生きていないと思います。

私たちが生きている間で、3つ同じ数字がある年は今年が最後です。

それだけに「2」と数字にこだわりたいと思います。

まずは、2022春季生活闘争です。連合方針は、定昇相当分2％に加え賃上げ分（ベア2％）程度です。2プラス2の4％です。

フード連合は連合方針に沿い、既に中執案を決定し、今月末の中央委員会で方針決定する予定です。経済の自律的成長と、食品関連産業労働者の相対的地位に向上のため、全力で取り組んでまいります。

**この20年、低迷しているのは賃金だけではありません。労働組合の組織率もしかりです。昨年の暮れに厚労省の発表によると組織率は16.9％です。前年から2ポイント下がりました。**

**組織率が20％を切ってもうもう随分となります。20％をキープしていたのはいつかと言えば、20年前の2002年です。その時の組織率が20.2％です。**

**私たちは、低迷している賃金と、組織率を何としても上昇させていかなければなりません。連合は1000万人を目指し、中長目標として800万人、フード連合は15万人を目指し、中期目標として13万人を掲げています。集団的労使関係の無い未組織労働者を放置せずに、労働界が総力をあげて組織拡大に取り組めば、組織率20％以上に回復することは充分可能です。加盟組合の皆さんには、身近にいるパートや有期雇用労働者、関連子会社の労働者の組織化を引き続きお願い申し上げます。**

**そして、「2」にまつわる話の最後ですが、フード連合が結成したのはいつか？　2002年11月です。そうです今年、丸20年となります。旧組織の文化の違いをお互い認め尊重してきたからこそ今日があります。コロナの状況がどのようになっているのかは分かりませんが、秋には皆さんと一緒にお祝いができればと思います。**

この2年間、制約のある中での運動であり、いわば守りの2年間でありました。今年は、寅年です。「虎穴に入らずんば虎子を得ず」という諺があるように、2022年、フード連合は、失敗を恐れず、様々な課題にチャレンジしていきたいと思いますので、引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

そして、「食」を通じ、すべての方々が、「ニコニコ」笑顔が絶えない、明るい年となることを願いたいと思います。

**結びになりますが、各組織のご発展と、皆さまのご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせて頂きます。共に頑張りましょう。**

以上